

## 学校法人仙台育英学園に対するソーシャルローンの実行について ～東北地方の学校法人に対する当行第1号案件！～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、学校法人仙台育英学園（理事長 加藤 雄彦 以下「当学園」といいます。）に対するソーシャルローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当行が東北地方の学校法人に対してソーシャルローンを実行するのは、本件がはじめてとなります。

当行では、今後とも、お取引先さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 案件概要

借入人	学校法人仙台育英学園
実行日	2022年9月30日
融資金額	2億円
期間	10年
資金使途	東和蛸雪校舎（宮城県登米市、旧鱒淵小学校）の整備資金

#### 2. 仙台育英学園について

仙台育英学園高等学校と秀光中学校を擁する当学園は、1905年（明治38年）10月1日、加藤 利吉先生が開塾した私塾「英育会」（その後、育英塾に改組）以来、「至誠」「質実剛健」「自治進取」を建学の精神として一世紀を超える伝統を築き、7万人もの卒業生を輩出してきました。

また、当学園は2005年10月1日に創立100周年記念日を迎えたことを機に、創立125周年（2030年）に向けて、「I-Challenge125」のスローガンのもと、新たな学校づくりを推進しています。

#### 3. ソーシャルローンについて

- (1) ソーシャルローンは、その調達資金を社会課題解決に資する事業に充当することを目的としたローンです。本ローンにより調達した資金にて廃校となっていた校舎を整備し、当学園生徒と地域住民との交流を通じた地域振興ならびに介護福祉士を目指す外国人留学生の育成を目指します。また、校舎のある登米市は人口減少と高齢化が進行しており、本件はこうした社会課題の解決および地方創生に資する取り組みです。

— 1 —



(2) なお、本ローン契約にあたり同校は、「ソーシャルローンフレームワーク」を策定し、国際金融業界団体のLMA (Loan Market Association) 等が定義する「ソーシャルローン原則」に適合する旨の「セカンドオピニオン」を第三者機関である株式会社格付投資情報センター (R&I) から取得しています。

(参 考)

学校法人仙台育英学園ニュースリリース

<https://www.sendaiikuei.ed.jp/corp/info/detail---id-1612.html>

「セカンドオピニオン」の詳細につきましては、株式会社格付投資情報センター (R&I) ホームページをご参照下さい。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/socialfinance/index.html>

(関連するSDGs)



**SDGs (Sustainable Development Goals)**

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~ もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上